

今年度で2年目の勤務となります、中尾 恵子（なかお けいこ）です。

これまでも、保護者の皆様や地域の皆様には大変お世話になっていることと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

【本校の環境】

佐賀県の西部に位置し、美しい景観を誇る田園地帯や黒髪連山など変化に富む豊かな自然に恵まれた温暖な気候の地域です。北は伊万里市、東は武雄市に接し、県境を挟んで西は長崎県佐世保市、南は長崎県波佐見町に接しています。磁器の産地として知られる伊万里市に隣接し、有田焼の窯元が数多く立地しています。

有田川辺に立つ本校は、東に黒髪連山をのぞみ、西空には国見連峰がそびえています。日本名水百選の「竜門峡」、棚田百選の「岳の棚田」、ため池百選の「山谷大堤」など、美しい自然環境に囲まれ、文化財や伝統伝承芸能、歴史とともに受け継がれてきた行事なども数多く存在し、地域の皆さまの風情あふれる豊かな民情とともに、素晴らしい教育環境が醸成されています。

【本校の歴史】

昭和34年4月開校以来68年目を迎え、卒業生1万人を超える中学校です。校訓は「至誠一貫 自ら進んで学業に励み、もって国家社会に有用な人間となれ」、学校教育目標は「自ら学び、自ら行動し、互いを認め合う生徒の育成」としています。特に、校訓は、それぞれの世代に語り継がれ、卒業生一人一人の心に根付いています。

【今年度の様子】

今年度は、1年生96名、2年生78名、3年生93名、全校生徒267名、教職員41名でスタートしました。学校教育目標で掲げた目指す生徒像実現のため、教職員一丸となって努力していきます。

また、令和6年度から学力向上の研究指定を受け、特に今年度は授業力を高めるユニバーサルデザイン教育実践に取り組んでいきます。AIを取り入れたICT機器活用のスキルを高めつつ、教員一人一人の授業力向上に努め、コミュニティ・スクール運用等でますます地域とともにある学校づくりも推進します。

今年度も本校教育に対しまして、御指導や御支援をいただきますようよろしくお願いいたします。

令和8年4月

有田町立西有田中学校 校長 中尾 恵子